

# 美術史を知ればアートはもっと面白い 山形美術館がおくる美術講座 2016

西洋の歴史において、宗教上の理由から「笑い」がタブーであった時代・地域があったことが知られていますが、その一方で、西洋美術の歴史を丹念にたどってみると「笑い」は意外なほど多くの作品に描かれています。そのなかにはレオナルド・ダ・ヴィンチやレンブラント、フェルメールといった巨匠たちの作品も含まれています。美術作品を通して、なぜこれらの「笑い」が表現されてきたのでしょうか。

これまであまり論じられてこなかった「笑い」と美術の謎を解き明かしてくれるのは、北方ルネサンス美術を専門とする美術史家・元木幸一山形大学名誉教授です。

ドイツ地方都市の美しい風景、美術作品の豊富なスライドとともに、山形美術館で楽しく美術史を学んでみませんか？

## 【講師紹介】 元木 幸一 (もとき こういち)

1950年宮城県生まれ。1977年東北大学大学院文学研究科博士課程前期修了。1981年山形大学教養学部に着任。同大学人文学部教授を長年勤め、2016年より同大学名誉教授。専門は北方ルネサンス美術史。著訳書に『西洋絵画の巨匠12 ファン・エイク』『ルネサンス美術館』（共著）、H・ベルティン『美術史の終焉？』、M・フリートレンダー『ネーデルラント絵画史』（共訳）、『笑うフェルメールと微笑むモナ・リザ』など。



## 【申込方法など】

- \* 聴講料には講座当日の入館料と資料代を含みます。
- \* 企画展「山美のフランス絵画すべて見せます 吉野石膏コレクション・服部コレクション」もご覧になれます。
- \* 申込方法は電話もしくはメール・FAXで下記までご連絡ください。  
その後、点線より下の必要事項を記入の上、12月10日(土)まで聴講料を添えて美術館受付に持参して下さい。  
押印した領収書兼受講証をお渡しますので、それで受付完了となります。
- \* 受講証が入館証代わりになりますので毎回お持ち下さい。申込者本人のみ有効です。
- \* 記入していただく個人情報は当講座の運営のみに使用し、取り扱いには十分注意します。

Tel. 023-622-3090 / Fax.023-622-3145  
Email. info@yamagata-art-museum.or.jp

## 【美術館へのアクセス】

バス：山形駅前から「天童（荒谷経由）」行、「山寺」行より約5分、美術館前下車徒歩3分  
山形市中心街「100円循環バス」（10分おき運行）で約10分、霞城公園(大手門パルズ)前下車徒歩4分  
車：山形美術館北側の無料駐車場をご利用下さい。満車の場合は、美術館前地下の市営駐車場(有料)が便利です。

山美の美術講座「笑いの西洋美術史」に申し込みます

No.

しめい  
氏名

居住地(市町村名)

連絡先(Telもしくは Mail)

講座に期待すること（自由筆記欄）

受講証(兼領収書)

No.

様

山美の美術講座「笑いの西洋美術史」  
(会期：12/10,17,24,2017/1/7)の聴講料として  
下記領収致しました

円

公益財団法人山形美術館  
山形県山形市大手町1-63  
Tel.023-622-3090